

- 令和6年(2024)4月1日発行
- 編集発行 山梨大学工学城広報委員会
〒400-8511 山梨県甲府市武田四丁目3-11 ☎055-220-8402
- 編集委員 小俣 昌樹、作間 啓太
- 工学部URL <https://www.eng.yamanashi.ac.jp>

工学部通信

COMMUNICATION PAPER

製薬への興味から選んだ応用化学科

製薬に興味があり、将来は薬の開発や研究に携わりたいと考えていました。当初は薬学部を希望していたのですが、大学を調べていく中で、応用化学科の方が、実験や研究の機会が多く、製薬につながる学びができることがわかり、そこに魅力を感じて進学しました。

応用化学科では、有機化学、無機化学、物理化学、分析化学など、化学の基礎を幅広く学ぶとともに、それらを応用した材料やデバイスについて学ぶことができます。また、実習や実験、グループワークの機会も多く、それらを通して分析や合成などの実践的な技術を磨き、化学者に求められるコミュニケーション能力を高めることもできます。

そして、3年次後半からは研究室に配属され、それまでの学びを礎に、新素材や高機能物質、クリーンエネルギー関連材料などの開発に挑むこととなります。

学びを通して興味が広がり、 無機化学の分野へ

有機化学の分野に属する製薬系の学びを求めて進学したのですが、大学で学びを進めるうち、コンデンサーやセラミックスといった無機化学の分野へと興味が広がっていきました。

研究室配属では「ユビキタスナノ材料創生研究室」を希望し、現在は、上野准教授のご指導のもとで、誘電率の高いセラミックスの極小コンデンサーの開発に取り組んでいます。

コンデンサーは、あらゆる電子機器に欠かせない部品です。私たちの身近にあるスマホやパソコンにも、肉眼では見えないほど小さなサイズのコンデンサーがたくさん使用されています。一方で、コンデンサー材料には、サイズを落とすと誘電率が下がってしまうという課題があり、私に取り組んでいるのもこの課題を解決するための研究です。成功すれば、電子機器のさらなる小型化・軽量化が可能になるだけでなく、現在よりも低い温度で作製ができるようになるので、製造コストの削減やCO₂排出量の削減にもつながり、人々の生活や地球環境に貢献することができます。

もちろん簡単なことではありませんし、そこへ行きつくまでにはまだまだ時間も必要です。そこで、まずは卒業研究として誘電率の高いサイズをコントロールしたコンデンサー用“ナノキューブ”結晶を作り出したいと考え、そのために、今、さまざまな材料をいろいろな比率で合成し、

数時間高温で焼いた後、粉末に砕いてペレット状にして誘電率を測るという作業を繰り返して、データを集めているところです。

同じ条件で作っても、違う結果になってしまうなどうまくいかないことも多いのですが、何とか完成させ、卒業後は大学院へ進学して、そのナノキューブを使って研究を続けたいと思っています。

コロナ禍でも満喫した学生生活 将来は研究職に就き、 人の役に立つ物質を創出したい

女子学生が少ない工学部ですが、居心地の悪さを感じたことはありません。入学してすぐ参加した大学生協主催の新入生歓迎会は楽しく、他学部にもたくさんの友人ができましたし、アルバイトを通して他大学の学生とも交流が広がりました。

コロナ禍で、対面授業が減ったり、行動制限があったり、所属している生協学生委員会で企画していたイベントを中止せざるを得なくなったりと残念なこともありましたが、山梨での学生生活はおおむね楽しく、充実しています。

大学院に進学しても、セラミックスの新しい複合化技術の開発を目標に研究に打ち込み、将来は人の役に立てるような物質を作り出せるような研究職に就けたらと思っています。

コロナ禍があっても満喫できた学生生活。 大学院に進学し、大学で見つけた大きな夢に挑む。



進路レポート 01

のり たけ なな み
則武 七海 さん

応用化学科

Profile

工学部通信

COMMUNICATION PAPER

コロナ禍があっても満喫できた学生生活。 大学院に進学し、大学で見つけた大きな夢に挑む。

製薬への興味から選んだ応用化学科

製薬に興味があり、将来は薬の開発や研究に携わりたいと考えていました。当初は薬学部を希望していたのですが、大学を調べていく中で、応用化学科の方が、実験や研究の機会が多く、製薬につながる学びができることがわかり、そこに魅力を感じて進学しました。

応用化学科では、有機化学、無機化学、物理化学、分析化学など、化学の基礎を幅広く学ぶとともに、それらを応用した材料やデバイスについて学ぶことができます。また、実習や実験、グループワークの機会も多く、それらを通して分析や合成などの実践的な技術を磨き、化学者に求められるコミュニケーション能力を高めることができます。

そして、3年次後半からは研究室に配属され、それまでの学びを礎に、新素材や高機能物質、クリーンエネルギー関連材料などの開発に挑むこととなります。

学びを通して興味が広がり、 無機化学の分野へ

有機化学の分野に属する製薬系の学びを求めて進学したのですが、大学で学びを進めるうち、コンデンサーやセラミックスといった無機化学の分野へと興味が広がっていきました。

研究室配属では「ユビキタスナノ材料創生研究室」を希望し、現在は、上野准教授のご指導のもとで、誘電率の高いセラミックスの極小コンデンサーの開発に取り組んでいます。

コンデンサーは、あらゆる電子機器に欠かせないことのできない部品です。私たちの身近にあるスマホやパソコンにも、肉眼では見えないほど小さなサイズのコンデンサーがたくさん使用されています。一方で、コンデンサー材料には、サイズを落とすと誘電率が下がってしまうという課題があり、私に取り組んでいるのもこの課題を解決するための研究です。成功すれば、電子機器のさらなる小型化・軽量化が可能になるだけでなく、現在よりも低い温度で作製ができるようになるので、製造コストの削減やCO₂排出量の削減にもつながり、人々の生活や地球環境に貢献することができます。

もちろん簡単なことではありませんし、そこへ行きつくまでにはまだまだ時間も必要です。そこで、まずは卒業研究として誘電率の高いサイズをコントロールしたコンデンサー用「ナノキューブ」結晶を作り出したいと考え、そのために、今、さまざまな材料をいろいろな比率で合成し、

数時間高温で焼いた後、粉末に砕いてペレット状にして誘電率を測るという作業を繰り返して、データを集めているところです。

同じ条件で作っても、違う結果になってしまうなどうまくいかないことも多いのですが、何とか完成させ、卒業後は大学院へ進学して、そのナノキューブを使って研究を続けたいと思っています。

コロナ禍でも満喫した学生生活 将来は研究職に就き、 人の役に立つ物質を創出したい

女子学生が少ない工学部ですが、居心地の悪さを感じたことはありません。入学してすぐ参加した大学生協主催の新生活歓迎会は楽しく、他学部にもたくさんの友人ができましたし、アルバイトを通して他大学の学生とも交流が広がりました。

コロナ禍で、対面授業が減ったり、行動制限があったり、所属している生協学生委員会で企画していたイベントを中止せざるを得なくなったりと残念なこともありましたが、山梨での学生生活はおおむね楽しく、充実しています。

大学院に進学しても、セラミックスの新しい複合化技術の開発を目標に研究に打ち込み、将来は人の役に立てるような物質を作り出せるような研究職に就けたらと思っています。



進路レポート 01

のり たけ なな み

則武 七海 さん

Profile

応用化学科
4年次 [岐阜県出身]

※年次は2023年3月現在です

NANAMI NORITAKE

Get

山梨大学工学部
進路レポート

Get your dream

山梨大学工学部
進路レポート

別冊 進学 2023
応用化学科
4年次 [岐阜県出身]

*年次は2023年3月現在です

Profile
NANAMI NORITAKE



高度なものづくりを楽しみたいと、 メカトロニクス工学科へ

小さい頃から、段ボールで家を作ったり、コイン落としのようなゲームを作ったりして遊ぶのが好きでした。『大学で専門的なことを学んだらもっとおもしろいものを作って遊べるんじゃないか』と思い、工学系の大学を広く調べていたときに出会ったのが、山梨大学のメカトロニクス工学科です。ものづくりに必要とされる、機械分野と電気分野と情報分野を広く学ぶことができると知り、ぜひここで学びたいと、進学を決めました。

入学後は、自分が知らなかった工学的な基礎部分を広く学ぶことができ、どの授業も楽しく、興味もどんどん広がりました。特に印象に残っているのは、2年次に受講したライトレースロボットを製作する授業です。車体を作り、基板に好きな素子をはんだ付けして機能を持たせ、プログラミングして思うように動かすという、機械、電気、情報の3分野を同時に学べる講義だったのです。生まれて初めて自分で考えたロボットを実際に作り、動かすことができ、とても楽しかったです。

進路レポート 02

いしはら たいき
石原 大輝 くん

メカトロニクス工学科
4年次 [山梨県出身]

*年次は2023年3月現在です

企業の良いところに向け、 就労意識を高めながらの就職活動

大学での学びを通して、自分はプログラミングが好きで性格的にも向いていると気づき、それを活かせる仕事をしたいと考えるようになっていきました。就職活動を始めたのは、3年次の冬休みです。もともと県内での就職を希望しており、就職説明会で直接企業の方と話しながら、自分に向いている会社や仕事を探っていきました。企業の良いところに向けるとも意識しました。そうすることで「働きたい」という気持ちも高まり、楽しみながら活動することができました。

内定をいただいているのは、クラウドサービスに注力している株式会社ネオシステムです。プログラマーとして一定期間経験を積んだ後、お客様と情報交換などしながらシステムを構築していくシステムエンジニアにステップアップすると聞き、やりたいことを通して社会に貢献しつつ、自分も成長していけるとワクワクしています。

視覚障がい者が安全に歩行できるよう、 ガイドロボットのプログラミングに没頭

現在は丹沢・北野研究室に所属し、ステレオカメラを用いた歩行ガイドロボットの製作に取り組んでいます。これは、視覚障がい者を対象

とした押し車式のロボットで、2台のカメラを平行に設置し、そのカメラから得た情報によって物体などを検出して安全に歩ける方向へと誘導していくという、盲導犬の役割を担うロボットです。研究室では代々このロボットの改良に取り組んでいて、私は先輩から引き継いだ道路沿い走行を安定させるという課題を解決すべく、進行方向に越えられない段差がある場合などにそこには進んではいけないと判断するプログラムの構築を目指しています。

こう動かしたいというイメージに基づいてプログラミングをしても、実際にはうまく動いてくれないことも多くあります。そうすると、どこが悪かったのかと悩み続け、試行錯誤することになるのですが、あるときふっと答えが思い浮かぶことがあって、「ああ、これだったんだ!」と。そんな時は一気に霧が晴れたような晴れ晴れとした気持ちになりますし、それを実際にやってみてうまくいったときの達成感にはたまらないものがあります。

ずっと誰かのためになるようなことがしたいと思ってきましたが、その方法がわからず、一步を踏み出すことができませんでした。でも、大学でプログラミングという自分の強みを見つけることができたので、社会人になっても、学んだことを活かしつつさらに成長して、いずれ、人の役に立つシステムを創造できるようになりたいと思っています。

「機械」「電気」「情報」を幅広く学んだ4年間。
プログラミングの面白さを知り、情報社会の担い手に。

小中学校と大学の地域連携(小大連携)教育プログラム 「やまなしジュニアドクター育成自然塾」による教育の新たな可能性

「ジュニアドクター育成塾」とは

「ジュニアドクター育成塾」は、将来の科学技術・イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を発掘し、STEAM学習などを通じてその能力を伸長させるJST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)の支援を受けた特別な教育プログラムです。2022年の現時点では北海道から沖縄まで各地の大学や高等専門学校などが実施機関となっています。2022年度に山梨大学の本事業が採択されました。

「やまなしジュニアドクター育成自然塾」とは

山梨大学が実施する「やまなしジュニアドクター育成自然塾～南アルプス・ユネスコエコパークでの活動が育む未来人材～」は、小学校5年生～中学校3年生を対象に、南アルプス・ユネスコエコパークでの体感的なフィールド活動と山梨大学キャンパス内での講義、実験・演習、

研究などの活動を通じて、生物学、生態学、環境化学・工学、コンピュータ理工・機械工学などの視点から幅広く自然と社会を理解し、「自由な発想で新しいアイデアや技術を創造して、持続可能な社会の実現に未来の科学者」を育成するプログラムです。

大学教員や大学生・大学院生が提供する講義や実験・演習などを通じて、関連する分野の専門知識や技能(STEAM教育のS、T、E)だけでなく、科学的な疑問・不思議を発見する力=科学的感性(STEAM教育のS)、疑問・不思議や課題を解決するアイデアや技術を思考・デザインして表現する力(STEAM教育のA)、必要な情報をバランスよく収集・活用する力(STEAM教育のM)などを育成します。さらに、塾生が自分の興味(好きなもの)を見つけて深めたり、広く発展させたり、科学に対する情熱を燃やして、次世代科学者として育って行くことを支援しています。

「やまなしジュニアドクター育成自然塾」は、第一から第三までの3段階のス

テップアップの構造となっており、第一育成プログラム(1年間、募集人数40名)では、フィールド活動、講義と実験・演習を通して、自然の仕組みや自然と社会との関係の中にある課題を発見・理解するとともに、必要な知識と技術、情報を活用する能力を身につけます。さらに、自分が興味のある分野、研究したいテーマを見つけます。第一育成プログラム修了後の第二育成プログラム(1年間、10名程度を選抜)では、大学の研究室において自らが興味を持ったテーマに関する研究を深め、自然の仕組みを活用した新しい技術・アイデアやそれを社会で使う仕組みを考えます。さらに、第三育成プログラム(数年間、数名を選抜)では、大学の研究室において社会にイノベーションや新たな価値をもたらす革新的アイデアや技術に関する研究を深めていきます。

「やまなしジュニアドクター育成自然塾」活動の様子

2022年度は、47名(46名が山梨県内の小中学生、1名が東京23区在住の小中学生)の小中学生が選抜試験に合格し

て入塾しました。南アルプス市のエコパ伊奈ヶ湖や山梨大学キャンパスでフィールド活動、講義、実験・演習を日曜日に行っています。自分の興味がわく分野、研究したいと思うことを発見してもらうのが第一プログラムの目的となっているため、幅広く、ワクワクするような内容の活動を提供しています。STEAM教育の中のS(Science)を「科学的感性(疑問・不思議・課題を発見する力)」と、A(Art)を「思考・デザイン・表現力(疑問・不思議・課題を解決するためのアイデアを考える力、アイデアを実現するための道筋を考える力、アイデアを伝える力)」と独自に定義して、ユネスコエコパーク・フィールド活動、グループワークやポスターセッションなどによってそれらの育成にも力を入れています。

360度に好奇心を発している塾生の科学的感性は鋭く、自由に発想した個々のアイデアを塾生同士で話し合いながらブラッシュアップすることもできます。私

たち大学教員は、塾生との交流からエネルギー、喜びや新たな気づきを沢山もらっています。この場では、塾生と大学教員、大学生・大学院生は、「教える/教えられる」の関係ではなく、「ともに学び合う」関係です。この小大連携で得た(得つつある)「ともに学び合う」場をデザインすることを「やまなしジュニアドクター育成自然塾」だけにとどめるのではなく、山梨大学の大学・大学院教育、教員教育活動(FD)や地域連携にもつなげていきたいと思っています。今後の進展を楽しみにしていただきます。

「やまなしジュニアドクター育成自然塾」の活動は以下のホームページで紹介しています。興味のある方はぜひホームページだけでなく、実際の活動も見に来てください。

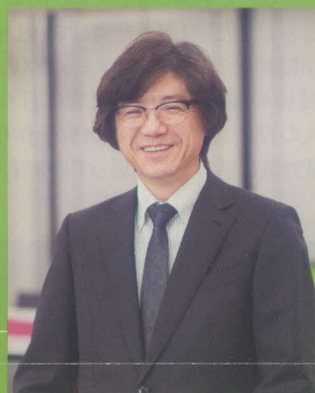
<https://jr-doctor.yamanashi.ac.jp/>



Top message 未来世代を思いやる エンジニアリング教育

Yoshihiro Nakayama

●工学部長 中山 栄浩 教授



工学部就職内定状況

令和5年度のおもな進路内定先 令和5年12月1日現在

機械工学科

学部卒業予定者数：61
就職者数：21 進学者数：32 その他(諸学校含む)：8

SUBARU 飯田鉄工 オイレ工業 オリエンタル産業 キーエンス 九州電力 小糸製作所 シーアールイー シチズンファインデバイス ススキ テルモ	ファスフォードテクノロジ 富士航空電子 富士電機パワーセミコンダクタ プライムアースEVエナジー ボッシュ 三菱電機エンジニアリング 宮地エンジニアリング むらじ 山梨旭ダイヤモンド工業 関東管区警察署	■進学等 山梨大学大学院 九州大学大学院 筑波大学大学院 東京工業大学大学院 横浜国立大学大学院
--	--	---

コンピュータ理工学科

学部卒業予定者数：64
就職者数：29 進学者数：21 その他(諸学校含む)：14

KSK MKIテクノロジーズ NSW NTTデータMSE YSK e-com アイ・エス・ピー アイティオー インテック インフォリンク エイチ・シー・ネットワークス エビデント	オーブントラ コンピュータマインド 静岡ガス セコムトラストシステムズ ソフトエイボホールディングス テクノシステム テクマトリックス 日産フィナンシャルサービス パーソルクロステクノロジー 八十二銀行 日立国際電気	日立社会情報サービス マイナビEdge 三菱電機ITソリューションズ ミラフロ ユナイテッドグロー ■進学等 山梨大学大学院 筑波大学大学院
---	--	---

土木環境工学科

学部卒業予定者数：56
就職者数：30 進学者数：20 その他(諸学校含む)：6

大林組 オリエンタルコンサルタンツ 静岡コンサルタン	中日本ハイウェイエンジニアリング 中日本ハイウェイ・システムズ 日本エンジニアリング	大阪府 甲府市 瀬戸市
----------------------------------	--	-------------------

次の100年にむけた「未来世代を思いやるエンジニアリング教育」

山梨大学工学部の発足は、1924年に設立された山梨高等工業学校まで遡ることができ、創立100年を迎えます。工学部が迎った100年をひと言で表現することは不可能ですが、先達の絶え間無い真摯な研鑽の賜物であることは言うまでもありません。次の100年にむけた新たなスタートとなる歴史的な意味を持つ2024年に皆さんを工学部に迎えることができたことを、教職員一同、心より嬉しく感じています。工学部では2024年度に組織を変更し、これまでの7学科体制を1学科複数コース制へ変更します。この変更は、学生の希望に応じて在学中の学びの自由度を高めることをひとつの狙いとしています。あわせて、クリーンエネルギー化学コースや総合工学クラスの新設、デジタル人材の育成強化、女子枠の導入、さらには多様な学生の入学を支援するためのひとつの方策として大学入学共通テスト「理科」における生物を選択可能にするなど、次の100年にむけた新たな仕組みを複数設けました。

言うまでもなく、自動車やスマートフォンに代表されるように、工学技術者には新たな社会を創造・牽引する使命が課せられています。山梨大学工学部では、「教職学協働（教員と職員、さらには学生が共に協力することで、より良い大学を目指すこと）」を推進していますので、学生の皆さん、次の100年にむけた工学部を一緒に作りましょう。

工学系学生の活躍

2023.1~2023.12

- 3月 ■公益社団法人自動車技術会
大学院研究奨励賞
修士課程グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム2年 小澤 佳弘
- 第53回（2022年秋）応用物理学会
講演奨励賞
修士課程工学専攻電気電子工学コース2年 鈴木 涼人
- 電子情報通信学会マイクロ波研究会
学生研究優秀発表賞
修士課程工学専攻電気電子工学コース2年 良知 颯太
- 第50回土木学会関東支部技術研究発表会
優秀発表者賞
修士課程工学専攻土木環境工学コース1年 高木 蓮
- 電気化学会第90回大会
優秀学生講演賞
修士課程応用化学コース2年（学年は令和5年4月現在） 高橋彩夏
優秀学生講演賞
修士課程グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム1年（学年は令和5年4月現在） 名取 宗一郎
- 4月 ■国際会議 The 12th Advanced Lasers and Photon Sources, ALPS2023
The Best Students Poster Paper Award
修士課程工学専攻電気電子工学コース1年 大川 亮
- 5月 ■第71回質量分析総合討論会
ベストプレゼンテーション賞（最優秀賞）
修士課程工学専攻電気電子工学コース2年 小森 亮輝
ベストプレゼンテーション賞（優秀賞）
修士課程工学専攻電気電子工学コース2年 小泉 望

- 国際会議 The 6th International Electric Vehicle Technology Conference EVTeC2023
Young Investigator Award
博士課程工学専攻エネルギー物質科学コース3年 井上 達也
- 2023年度未踏ターゲット事業（量子コンピューティング技術を活用したソフトウェア開発分野）
プロジェクト採択
博士課程工学専攻システム統合工学コース1年 小見山 朋子
修士課程工学専攻コンピュータ理工学コース1年 小川 裕大
- 7月 ■国際会議 Water and Environment Technology Conference Online 2023 (WET2023-Online)
優秀発表賞
博士課程工学専攻環境社会システム学コース1年 Sunayana Raya
修士課程工学専攻環境社会システム学コース1年 Daniel Twum-Ampofo
修士課程工学専攻流域環境科学特別教育プログラム1年 Annisa Andarini Ruti
- 9月 ■第39回日本セラミックス協会関東支部研究発表会
奨励賞
修士課程工学専攻先端材料理工学コース1年 鬼丸 瑞樹
- 第42回日本自然災害学会学術講演会
優秀発表者賞
修士課程工学専攻土木環境工学コース1年 井上 拓哉
- 第31回地球環境シンポジウム
地球環境シンポジウム優秀ポスター賞
修士課程工学専攻流域環境科学特別教育プログラム2年 佐藤 真優
修士課程工学専攻流域環境科学特別教育プログラム2年 手塚 樹哉
- 10月 ■国際シンポジウム「将来の生体医用・電子工業を切り拓くレザ―制御技術」
Presentation Award
修士課程工学専攻電気電子工学コース1年 内山 雄輝

- 第67回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会
ベストプレゼンテーション賞
修士課程工学専攻応用化学コース1年 中野 萌恵
- 11月 ■国際会議 The 6th International Conference on Information and Communications Technology Best Paper賞
修士課程工学専攻コンピュータ理工学コース 荒木 裕史
- 国際会議 14th International Conference on Nitride Semiconductors (ICNS-14)
Outstanding Poster Award
先端材料理工学4年 川口 雄輝
- 第31回「ロボコンやまなし」
準優勝
工学部メカトロニクス工学科4年 柿澤 圭佑
工学部メカトロニクス工学科4年 松下 将万
電子情報通信学会東京支部長賞
工学部メカトロニクス工学科4年 蒲生 晴菜
工学部メカトロニクス工学科4年 土屋 歩大
- 12月 ■第60回環境工学研究フォーラム
環境技術・プロジェクト賞
修士課程工学専攻流域環境科学特別教育プログラム2年 平井 聡一郎
- 国際会議 VANj Conference 2023
最優秀口頭発表賞、優秀若手研究者賞
修士課程工学専攻流域環境科学特別教育プログラム2年 平井 聡一郎
- 国際ワークショップ 8th SURF International Workshop
最優秀ポスター発表賞
修士課程工学専攻流域環境科学特別教育プログラム2年 平井 聡一郎

メカトロニクス工学科

学部卒業予定者数：52
就職者数：18 進学者数：24 その他（諸学校含む）：10

NECソリューションイノベータ
nittoh
アブリック
イルカ
ジヤトコ
情報システム工学
スズキ
住友理工
タカノ

東海旅客鉄道
トヨタシステムズ
ネットヨタ甲斐
バンケット・プランニング
日置電機
ファナック
村上開明堂
ヤマダ
山梨大学

■進学等
山梨大学大学院
筑波大学大学院

電気電子工学科

学部卒業予定者数：55
就職者数：21 進学者数：26 その他（諸学校含む）：8

NSP
NSW
YSK e-com
飯田鉄工
関電工
京セラ
駒澤大学
コムチュア
住友電装

トーヨーコーケン
トヨタシステムズ
日研トータルソーシング
日星電気
マルスン
三菱電機
明電舎
山梨大学
厚生労働省 関東信越厚生局

江戸川区

■進学等
山梨大学大学院
東京大学大学院
東北大学大学院

就職者数：30 進学者数：20 その他（諸学校含む）：6

大林組
オリエンタルコンサルタンツ
静岡コンサルタンツ
鈴与建設
須山建設
大日本ダイヤコンサルタンツ
東海旅客鉄道
東急電鉄
東京電力ホールディングス
日本高速道路

中野ハイクイ・エンジニアリング名古屋
日本ハイクイ・エンジニアリング東京
日本エンジニアリング
日本工営
東日本高速道路
フジヤマ
水資源機構
名古屋建設
山梨県
長野県

大阪府
甲府市
瀬戸市
大田区

■進学等
山梨大学大学院
東京農工大学大学院

応用化学科

学部卒業予定者数：55
就職者数：6 進学者数：40 その他（諸学校含む）：9

システムフロンティア
ダイヤ精機製作所
トヨタ紡織
トリケミカル研究所
富士化工

山梨県

■進学等
山梨大学大学院
東京工業大学大学院

名古屋大学大学院

先端材料理工学科

学部卒業予定者数：29
就職者数：12 進学者数：14 その他（諸学校含む）：3

アイシン
伊藤忠テクノソリューションズ
シヨンス
古名屋
ジェン・デザイン
大同キヤスティングス

ニデックインスツルメンツ
日本製紙パペリア
浜松ホトニクス
富士ソフト
三井不動産リアルティ
ヤマハ発動機

■進学等
山梨大学大学院
静岡大学大学院

令和6年度 工学部学年暦（年間予定表）

事項	期日等
前期開始	4月1日(月)
ガイダンス等	4月1日(月)～4月11日(木)
入学式	4月5日(金)
前期授業開始	4月12日(金)
前期授業終了	8月2日(金)
夏季休業	8月3日(土)～9月23日(月)各学部で定める
秋季卒業式・修了式	9月26日(木)
前期終了	9月30日(月)
後期開始	10月1日(火)
開学記念日	10月1日(火)
秋季入学式(大学院)	10月1日(火)
後期授業開始	10月1日(火)
大学祭(医学部キャンパス)	10月25日(金)～10月27日(日)
大学祭(甲府キャンパス)	11月1日(金)～11月3日(日)
冬季休業	12月28日(土)～1月5日(日)各学部で定める
後期授業終了	1月31日(金)
春季休業	2月1日(土)～3月31日(月)各学部で定める
卒業式・修了式	3月19日(水)
後期終了	3月31日(月)

(注) 1.1月17日(金)は、大学入学共通テスト準備のため休講とする。
*ただし、医学部キャンパスは医学部授業時間割による。